

2019 年度春季特別展

オオ ンとト ナ コ



忍ヶ丘駅前遺跡出土 琴を弾く人物埴輪
(四條畷市指定有形文化財 四條畷市教育委員会 蔵)

長原87号墳出土 巫女埴輪
(大阪市教育委員会 蔵 大阪文化財研究所 写真提供)



池田9号墳出土 靱負埴輪
(大和郡田市教育委員会 蔵)



荒蔭古墳出土 女性埴輪
(天理市教育委員会 蔵)



笹鋒山2号墳出土 馬子埴輪
(奈良県指定有形文化財 田原本町教育委員会 蔵)



2019.4.20 (Sat) ~ 6.9 (Sun)

◆3館スタンプラリー開催中!

「橿原市昆虫館」「橿原市立子ども科学館」「歴史に憩う橿原市博物館」のいずれか2館に入館しスタンプを集めると、最後の1館は入館無料になります!!(2019年12月26日まで)台紙は各館で配布している他、橿原市HPからダウンロードできます。



歴史に憩う橿原市博物館

歴史とは何か、それは人間活動の積み重ねです。日ごろ、当たり前のように感じている様々な習慣や考え方も実は、昔の人が積み重ねてきたものです。では、性別は社会の中でどのような役割を果たしてきたのでしょうか？性別に関わる考え方はどのように変化しているのでしょうか？

本展覧会では、縄文時代から古墳時代の遺跡から出土した土偶や土器、石製品や埴輪などから、当時の人々にとって性別と社会との関係を紹介します。

◆講座 第1回 「飛鳥を翔た女性たち～三女帝の活躍～」

5月11日(土)

講 師：濱口 和弘
(当市 世界遺産・文化資産活用課長)
時 間：10時30分～12時

◆講座 第2回 「男と女、社会を解くキーワード」

5月25日(土)

講 師：深澤 芳樹氏 (天理大学客員教授)
日 時：13時30分～15時
場 所：各回とも新沢千塚拠点施設 (シルクの杜) 教室 (3)
(橿原市川西町 855-1 博物館東隣)
定 員：各回とも70名 (先着順。講演開始1時間前開場)

※各回とも講演会後、担当学芸員の展示解説があります。

○ワークショップ「カラー拓本にチャレンジ！」

古代瓦のレプリカを使って、オリジナルのカラー拓本をつくらう。カラー拓本は当館オリジナルのワークショップです！完成した拓本は色紙に貼ってお渡します。

日 時：毎週土・日及び祝日の10時・14時より1時間程度(先着15名)
場 所：歴史に憩う橿原市博物館
材料費：300円(展示をご覧になる場合は、別途観覧料が必要です)
参加方法：当日、歴史に憩う橿原市博物館に来館の上、受付にて材料費を支払って下さい。

問い合わせ：歴史に憩う橿原市博物館 (TEL:0744-27-9681)



○ディープウォーク「新沢千塚」

普段のウォーキングよりも内容を深化させた歴史ウォーク。第1弾は新沢千塚古墳群が舞台です。普段のウォーキングよりも新沢千塚古墳群の魅力を深く知ることができます。

日 時：5月11日(土)14時～15時30分頃

参加費：無料*

対 象：健脚の方

申 込：不要。参加希望者は当日、13時50分までに博物館1階にて参加申込みを行って下さい。

備 考：当日雨天の場合、または橿原市域の午後の降水確率が40%以上の場合は中止します。

問い合わせ：歴史に憩う橿原市博物館 (TEL:0744-27-9681)

荒柿古墳出土 楽人埴輪
(天理市教育委員会 蔵)

◆開館時間

午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

◆休館日

月曜日(4月29日・5月6日は開館、5月7日休館)

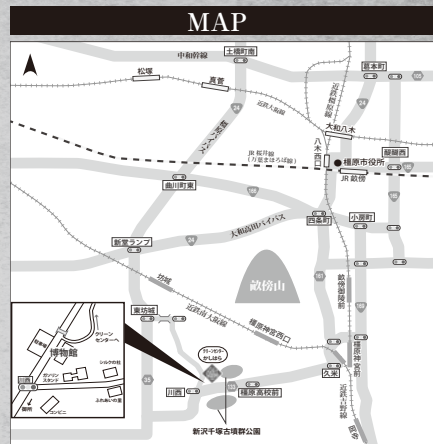
◆観覧料

大人300円、高・大200円、小・中100円(30名以上は団体割引)

市内在住又は市内学校に通学する小中学生は毎週土曜日観覧料無料

◆観覧料無料日あります

4月21日(日)～27日(土)、5月15日(水)～21日(火)は、「歴史に憩う橿原市博物館メモリアルウィーク」(日本遺産認定日(4月24日)・国際博物館の日(5月18日))のため、観覧料無料!!(4月22日(月)・5月20日(月)は休館)



交通機関

◆電車：近鉄「橿原神宮前」駅西出口より奈良交通バス「古作・観音寺」または「近鉄御所駅」行き「川西」バス停下車・北へすぐ。または「イオンモール橿原」行き「川西」バス停下車・道路渡ってすぐ。

◆自動車：和歌山方面よりお越しの場合、京奈和自動車道「御所IC」より北東へ5分。大阪方面よりお越しの場合、高田バイパス「新堂ランプ」より南へ5分

◆徒歩：近鉄「橿原神宮前」駅西出口より西へ30分。

歴史に憩う
橿原市博物館

〒634-0826
奈良県橿原市川西町 858-1
TEL 0744-27-9681
FAX 0744-26-1114

<http://www.city.kashihara.nara.jp/hakubutsukan/index.html>



飛鳥・藤原の文化遺産を世界遺産へ!

「飛鳥・藤原の宮都とその関連資産群」は世界遺産登録をめざしています。

